

化学物質と環境に関するゲーム教材アイデアシート

名前 環境太郎 (RPG)

ゲームの名称	「魔法物質アドベンチャー」
面白さのポイント	様々な「魔法物質」を完成させるコレクション感
ゲームのスタイル	剣と魔法の宝探しアドベンチャーRPG
プレイヤーの立場	少年（エコノ）
プレイヤーの目的	7つの魔法物質をアイテムの組み合わせで作り上げ、汚染された世界を救う。
プレイヤーの主な行動	町やフィールドを探検し、様々な敵キャラクターを撃破すると、ゴールドが手に入る。アイテムを集めて組み合わせると、異なる効果を持つ「魔法物質」ができる。 魔法物質は敵と戦う武器になるとともに、移動の際のエネルギーなどとして利用できる。
主な設定など	魔物を退治するには、剣（攻撃力）が必要。あまりに強い攻撃は、副作用（環境への負荷）をもたらす。癒しの魔法（回復力）を上手に使うのがポイント。
化学物質・環境・リスクとの関わり	敵キャラクターは「ムダ」「ムリ」「ムラ」など、地球にやさしくない欲の権化とする。魔法は、様々なアイテムを組み合わせることで、新しい効果を生む化学物質のイメージ（錬金術）。環境を蘇生させて、持続可能な世界をつくるのがゲームの目的となる。
想定したユーザー、使い方	小学校中心に、30分程度で遊べるようにする。 アイテムをたくさんそろえて、世界の救い方を複数用意して、何回か遊ばせたい。